

調達方針

オープン・グローバルな調達

国籍や企業規模、実績の有無を問わず、自由競争原理に基づく開かれた調達であり続けます。

公平・公正な取引

調達パートナーの選定は、品質・価格・納期・技術力・経営の信頼性・サービスなどの経済合理性についての公平・公正な評価に基づいて行ないます。調達パートナーからの個人的給付は受け取りません。

パートナーシップの構築

すべての調達パートナーと対等かつ公平な立場で取引します。長期的観点より相互理解と信頼関係の維持向上に努め、継続的な努力により共に成長発展できる関係を築くことを目指します。

法の遵守

調達活動にあたっては、関係法規を遵守し社会規範に従います。市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは一切の関係を遮断します。

人権・労働安全衛生への配慮

調達活動にあたっては、人権・労働安全衛生へ配慮します。調達パートナーにも、人権・労働安全衛生への一層のお取り組みを要請します。

機密情報の保持

調達活動を通じて知り得た調達パートナーの機密情報の取扱いについては、自社のものと同等な注意を払い、調達パートナーの承諾なしに第三者に開示し、また目的外での利用はいたしません。

環境の保全

調達資材の選定においては、環境保全に積極的に取り組まれる調達パートナーならびに環境負荷の少ないものを優先します。(環境に関する調達活動については『グリーン調達』の項をご参照ください。)